

ご意見・ご質問への回答一覧表 【南方東区タウンミーティング】

〔日 時〕平成30年8月31日
19:30～21:00

〔場 所〕南方東公民館
〔参加人数〕36名

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
1	<p>転入者の組入りについて、市として推進・対策をしているのか。組入りをしていると役員をしなければならないなど、デメリットが多いと感じるが、メリットはあるのか。</p> <p>また、役員の高齢化が、今後の自治活動に与える影響について、市は考えているのか。</p>	その他	<p>転入者の組入りについて、転入手続きの際に加入促進のパンフレットを配布し、自治会加入を促しています。</p> <p>自治会加入のメリットとして、防災、防犯対策が挙げられます。普段から地域コミュニティに参加して、地域住民相互の良好な関係を築くことで、いざという時に共助の面から大きな助けになると考えています。</p> <p>今後、加入促進パンフレットを更新し、広報紙等で地域コミュニティの大切さや良さを広く発信するなど、働き手世代の確保に努めたいと考えています。</p>	総務課 (089-964-4400)
2	<p>川内インターから松山方面へ向かう1つ目の交差点付近に、大型トラック等がよく駐停車しているため、ラバーポールを設置するなどの対策をしてほしい。</p>	その他	<p>国道管理者である国土交通省に確認したところ、「歩道側の車線は、川内IC側から松山方面への直進車両や、県道伊予川内線から左折進入した車両が通行するため、ラバーポール等を設置して封鎖することはできませんが、大型トラック等の駐停車防止対策については警察に報告していますので、ご理解をお願いします」との回答がありました。</p>	建設課 (089-964-4472)
3	<p>川内インターの高速バス利用者用の駐車場に、不法投棄が多いため、市としてできる限りの対策をしてほしい。</p>	対応済	<p>不法投棄について地元から強い意見があったことをバス会社に連絡、要請するとともに、市としても高速バス等の公共交通を支援するという立場から、管理徹底を要望しました。</p>	都市整備課 (089-964-4412)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
4	川内インターの高速バス乗り場から駐車場へ向かう階段に、街灯を増やしてほしい。	対応済	高速バス乗り場から駐車場へ向かう階段は、地元管理の公園区域内にあります。街灯の設置には維持管理費が発生することや公園利用が目的の街灯ではないことから、現在、駐車場を管理している伊予鉄バスとJR四国バスに街灯設置を要望しています。	都市整備課 (089-964-4412)
5	高速道路の高架下や地下道等、人目に付きにくい場所でたむろしている若者等がいるため、見回り活動や安全対策を強化してほしい。	対応可 (今年度)	市では、青少年補導センターを設置し、月3回程度、主に夜間の時間帯での街頭補導を実施しています。場所については関係機関と情報連携を図りながら、若者等が集まりやすい所を中心に実施しています。今回、ご意見をいただいた高速道路の高架下についても、定期的に巡回していますが、具体的な場所等を情報提供していただければ、警察等の関係機関と連携を図りながら安全対策の強化に努めてまいります。	学校教育課 (089-964-4420)
6	板戸地区の「冒険夢の森」の除草、伐採等の整備について、市にも協力してほしい。	検討中	冒険夢の森は平成16年2月に、川内町が表川の河川敷公園として、占用を受け整備しています。除草、伐採等については、平成17年9月に、市とNPO法人「自然と共に生きる会」との間において、協定を締結しています。維持管理においては、NPO法人が行うこととなっているため、法人代表の方と活動状況や今後の見通しについて協議を行いたいと考えています。	都市整備課 (089-964-4412)
7	道向橋周辺など、現在はボランティアで行っている板戸地区の土手の草刈りについて、市にもできる限り協力してほしい。	対応困難	<p>現在、市道484路線のうち、雑草等が繁茂し通行の支障となっている32路線のみ、限られた予算の範囲内で草刈りを実施している状況です。現地状況を確認したところ、市での対応は困難ですので、ご理解いただきたいと思います。</p> <p>現地は河川管理用道路であり、河川管理者である県に確認したところ、「河川管理上の支障が確認される場合のみ樹木等の伐採を行うこと」としており、当箇所は除草していません。なお、堤防の草刈りなどのボランティア活動を行う場合、愛リバーサポーター制度に登録いただければ軍手、ゴミ袋等の提供、収集したゴミや草刈りをした後の草の回収・処分、ボランティア障害保険への加入等ができるので、制度を活用していただき、引き続き、地元の皆さま方にご協力をお願いしたいと考えています」との回答がありました。</p>	建設課 (089-964-4472)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
8	新川内橋周辺では、街路樹や中央分離帯の雑草が原因で、運転手が安全確認ができず、交通事故が多発している。枝打ち、剪定をしてもらえないか。	その他	国道11号線の松山方面には、街路樹を撤去し防草コンクリート施工している箇所がありますが、同様の対応が可能か国土交通省に要望したところ、新川内橋周辺についても同様の施工をするとの回答がありました。時期については、早ければ来年度中、遅くとも再来年度には実施予定とのことです。なお、歩道及び中央分離帯の除草・剪定は、平成30年9月28日に実施しています。	建設課 (089-964-4472)
9	川内インターの高速バス利用者用駐車場及び階段は、雑草やごみの管理が行き届いていないため、定期的な草刈りなど、管理徹底をバス会社へ要請してほしい。	対応済	雑草やごみの管理について地元から強い意見があったことをバス会社に連絡、要請するとともに、市としても高速バス等の公共交通を支援するという立場から、管理徹底を要望しました。	都市整備課 (089-964-4412)
10	組入りをしていないマンションの住民等が、粗大ごみ等をルールを守らずに捨てている(ルールを理解していない)。また、組の役員が指導をしているが、改善されず困っており、組未加入によるごみ問題について考えて欲しい。 また、子ども会や通学班など、組に加入しないことで様々な問題が生じてくるため、対策を強化してほしい。	その他	転入者や組未加入の方に配る加入促進パンフレットの更新を予定しています。ごみ出しや地域コミュニティの大切さに言及したものを作り、配布・啓発をしていきたいと考えています。	総務課 (089-964-4400)
		検討中	ごみ出しについては、環境保全課で転入の際にごみ集積場所や分別方法等をお伝えしています。但し、住民票を移さずに、マンションに住まれている方については、ごみ出しについて市からの説明の機会がなく、周知が難しい状況です。管理している不動産会社や管理組合を通じて、指導をしてもらえるようお願いをしたいと思います。 また、東温市に住民票があって、組入りをしていない方については、通知を出して、直接、環境保全課でゴミ袋を受け取っていただくという形にしているため、改めて、そうした機会に指導をしていきたいと考えています。 なお、市のホームページに細かな分類について掲載していますので、そういったものについても、広報を通じて周知していきたいと考えています。	環境保全課 (089-964-4415)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
11	<p>中学校の部活動において、なぜ外部指導者を登用しないのか。また、資格を持った指導者について把握しているか。</p>	<p>検討中</p>	<p>部活動の外部指導者については、教職員の働き方改革、負担軽減といった観点から、外部指導者を採用する事例が増えています。</p> <p>外部指導者に求められる事の一つに、技術的なレベルの向上がありますが、その場合、様々な資格を持たれている方や、指導力の高い方が適していると考えます。</p> <p>しかし、学校現場で実際に外部指導者ををお願いするに当たっては、学校教育における部活動の意義や、学校を取り巻く環境について理解し、顧問を支援する立場で生徒の実技指導に当たっていただく必要があることから、現時点では外部指導者の登用が進んでない状況にあります。</p> <p>学校においても、外部指導者導入に向けた様々な検討を行っていることから、教育委員会としても支援してまいります。</p> <p>資格を持つ指導者については把握できていないため、今後、関係機関と情報共有しながら把握に努めてまいります。</p>	<p>学校教育課 (089-964-4420)</p>
12	<p>農業人口が減少し、耕作放棄地が増えてきているが、市はどのような対策を考えているか。</p>	<p>その他</p>	<p>農家の減少、耕作放棄地の増加は、本市においても農業の根幹の問題として捉えています。その対策の例として、農業委員会においては、「農地利用の最適化の推進」を重要な課題に位置付け、耕作放棄地の解消、担い手へ農地を集積すること、新規就農者を増やすことに取り組んでいます。土地改良区においては、農家負担の不要な方法での「ほ場整備」事業を推進しています。農業を担う人を個人から組織化・法人化に変える取組を県・JA等と協力して推進しています。今後も以上の取組などを継続して実施する必要があると考えています。</p>	<p>農林振興課 (089-964-4409)</p>
13	<p>自動車の運転手が方向指示器を出さずに曲がったり、横断歩道で停まらなかつたりするなど、交通ルールの順守ができていないと感じる。警察等と協議して、啓発看板を設置するなど、事故防止対策をしてほしい。</p>	<p>対応可 (今年度)</p>	<p>啓発看板等のハード対策については、地元等の要望により、松山南署等と連携し進めています。交通安全教育等のソフト対策についても、松山南署等と連携し、広報等を通じて啓発に努めたいと考えています。</p>	<p>危機管理課 (089-964-4483)</p>

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
14	<p>激しい雨の時など、防災行政無線がよく聞こえないことがあるので、点検や確認をしてほしい。 また、戸別受信機を全戸配付するなどすればいいのではないか。</p>	対応済	<p>北方西公園にある防災行政無線屋外子局のスピーカーの音量調節を行いました。 他の箇所についても聞きづらいなど、情報提供をいただければ、確認・調整を実施しています。 戸別受信機については、今後も設置推進を図っていきたいと考えています。</p>	<p>危機管理課 (089-964-4483)</p>
15	<p>川内インターの高速バス停付近(信号から松山へ行く際の左側の植え込み)で不法投棄されているが、警察に相談したら、「写真を送ってください」との事であった。バス停や国道11号線の駐車違反を含め、市に対応してもらえないか。</p>	対応済	<p>国土交通省に、信号から松山へ行く際の左側の植え込み内のごみの不法投棄の件について要望したところ、植樹帯の低木を撤去し、防草コンクリートを施工するとの回答がありました。時期については、早ければ来年度中、遅くとも再来年度には実施予定とのことです。 駐車違反については、国土交通省及び警察に、地元から強いご意見があったことを伝えました。</p>	<p>建設課 (089-964-4472)</p>
		対応済	<p>高速バス停の付近のごみの管理については、市から高速道路の管理をしている伊予鉄バスとJR四国バスに要望しました。</p>	<p>都市整備課 (089-964-4412)</p>
16	<p>南方東区の発展について、30~50年先までの広い視野で考えてほしい。</p>	<p>対応可 (次年度以降)</p>	<p>地方分権の進展により自らの決定と責任範囲の拡大に伴って、自分たちの住むまちのことは、自分たちが主体的に考え、決定、実現していくことが魅力あるまちづくりにつながると考えています。より良いまちづくりを推進していくためには、従来の行政主導の形式的な市民参画ではなく、行政との相互理解や信頼をもとに、地域のことを最も理解している一人一人の市民がまちづくりに参画、協働することが極めて重要であると考えていますので、今後ともご協力いただきたいと考えています。</p>	<p>都市整備課 (089-964-4412)</p>

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
17	中学校について、市の方針として、外部指導者を認めているのか。導入するのであれば、補完的な立場で指導してほしい。	検討中	<p>国が示す部活動のガイドラインでは、部活動指導員制度が位置付けられていますが、本市では、部活動指導員は配置していません。</p> <p>現在、両中学校では、いくつかの部活動において、外部コーチによる技術的な指導をお願いしているところがあると聞いていますが、それは学校長による学校経営、運営の一環によるものであります。</p> <p>部活動においては、勝利を目指すことや今以上の技能の向上、記録に挑戦することは自然なことです。大会等で勝つことのみを重視し過重な練習を強いることがないようにすること、健全な心と身体を培い、豊かな人間性を育むためのバランスのとれた指導が行われることが必要であると考えています。</p> <p>新たに制度化された部活動指導員につきましては、両中学校の意見等を踏まえた上で、導入の是非について検討してまいります。</p>	学校教育課 (089-964-4420)
18	人口減少を始めとした少子高齢化への対策として、若者が就職の際に地域内に留まれるよう、企業を誘致して就業の場を増やしてほしい。	対応可 (次年度以降)	<p>求人情報については、市から斡旋はできませんが、ハローワークの求人情報を、市ホームページに毎週、更新・掲載し、就業者の確保に努めています。</p> <p>また、今年度、愛媛大学等と連携して、大学生等を対象とした「雇用促進に向けた中小零細企業の紹介冊子」を作成し、雇用促進を図ることとしています。</p> <p>今後とも、多角的な取組により、雇用促進に向け対応したいと考えています。</p>	産業創出課 (089-964-4414)
		対応可 (次年度以降)	<p>現在、市では、人口減少対策や地方創生を効率的に推進していくために、東温スマートICの整備や田窪工業団地の整備に取り組んでいます。</p> <p>今後、次の工業団地の候補地の一つとして、吉久地区を検討しており、若い世代の就労、結婚、子育てに関する支援を切れ目なく行い、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを実現していきたいと思っております。</p>	都市整備課 (089-964-4412)

※タウンミーティングでのご意見等のうち、特定の個人または団体等の誹謗、中傷、営利に関わる内容や市政に関係のない内容については、掲載しておりません。